

宗像地区事務組合新企業会計システムの選定について

[新企業会計システム導入検討委員会報告書]

新企業会計システム導入検討委員会
(令和4年9月)

目 次

I	新企業会計システム導入検討の背景	P 2
II	企画提案競技の実施と評価	P 3
III	結論（業者選定）	P 7

I 新企業会計システム導入検討の背景

現在、株式会社ぎょうせいが開発を行っている「公営企業会計システム」を用いて会計処理、固定資産台帳管理、企業債管理業務を行っている。しかし、前回（平成28年4月）のシステム更新から7年を経過し、新たにシステムを更新する必要性が出てきた。

これを機に新たな企業会計システムの構築を模索すべく、本委員会において必要な事項の調査、検討並びに新たなシステムの選定を行うものである。

Ⅱ 企画提案協議の実施と評価について

本委員会では、新システムの導入、検討にあたり、かかる情報の調査、資料収集をすべく、宗像地区事務組合の指名登録者リストに「情報処理」分野で登録があり、さらに企業会計システムの開発実績がある事業者に対して、電話による聞き取りや仕様書案の提示を行い、企画提案競技への参加の意向を確認した。その中で、参加の意向を見せた以下の８者に対して案内を送付したところ、株式会社ぎょうせい 九州支社（以下「ぎょうせい」という。）から企画提案競技参加届が提出されたが、その他７社からは当組合の求める仕様にシステムが対応していないこと等を理由に、辞退届が提出されたため、ぎょうせい１者で企画提案競技を実施することとした。

- ① 株式会社ぎょうせい 九州支社
- ② B社
- ③ C社
- ④ D社
- ⑤ E社
- ⑥ F社
- ⑦ G社
- ⑧ H社

審査はプレゼンテーション及びデモンストレーション（以下「デモ」という。）の
実施内容・状況のほか、事前に提出を求めた資料を含めて評価した。評価の対象とする資料の詳細については後述する。

1 デモの実施について

（１）日 程

実 施 日	時 間	会 社 名
令和４年９月１３日（火）	１０：００～１１：３０	ぎょうせい

（２）方 法

制限時間内（１時間３０分）で、システムのデモ及び質疑応答を行った。

また、デモの詳細な方法については、内容説明６０分、質疑３０分とした。

デモの実施内容・状況に関しては、別紙評価基準表に基づき、各委員が評価した。

2 企画の評価について

（１）評価の内容

前述の①デモの実施内容・状況のほか、事前に提出を求めた②要望書への回答、

③質問事項にかかる回答、④見積書を含めて企画の評価とした。

(2) 評価の方法

- ・ 上記①については、プレゼンテーション及びデモンストレーション評価基準、
- ②については、要望書に記載の評価基準、③については、質問事項評価基準、
- ④については、見積金額への評価基準に基づきそれぞれ評価し、それを点数化した。
- ・ なお、合格点を1,100点とし、それを下回る場合は採用しないこととした。
- ・ 評価内容の点数化については、次のとおりとした。(基準点：総計1,500点)

① 要望書への回答の評価(基準点：600点)

要望書への回答について、要望書評価基準により事務局で評価した。

② プレゼンテーション及びデモンストレーションの評価(基準点：400点)

各委員がシートの各設定項目・内容(計16項目)について、プレゼンテーション及びデモンストレーション評価基準により評価した。そして、各委員の評価点を集計し、それを平均化したものをそれぞれのデモに対する評価とした。

③ 質問事項への回答の評価(基準点：20点×10項目＝200点)

質問事項(計10項目)にかかる回答について、質問事項評価基準により評価

した。そして、各委員の評点を集計し、それを平均化したものをそれぞれの回答に対する評価とした。

④ 見積書の評価（基準点：300点）

見積書は、「新企業会計システム導入仕様書」に記載のある構築業務に加えて、5年分の保守費用まで含めて作成し、提出を求めた。見積書の評価は、最低見積業者を評価点300点とし、その他の業者は見積金額の増額割合を評価基準点から減点して見積書に対する評価とした。

（3）デモの総評について

① 要望書の評価について

要望に対して全て標準対応できるとの回答であり、最高評価となった。

② デモの評価について

全体を通して、当組合の仕様や運用に関する課題を的確に捉えた有益なプレゼンテーションであり、高評価となった。

現在使用しているシステムから、画面の見やすさや、操作性が向上していること、新機能が追加され、特に決算業務に関して大きく事務効率の改善が見込まれること、またデータ移行、実施スケジュールについても、他団体における実績も多く、短期間で確実なデータ移行が可能であることから、操作性及びサービス内容の項目についても高い評価となった。

③ 質問事項の評価について

全体を通して、標準以上の評価となった。特に、インボイス制度への対応については、追加費用の発生はなく適切なシステム構築が進められており、特に高い評価となった。

④ 見積書の評価について

保守料を含む見積金額（税込）は、7,806,920円であり、提案事業者が1者であるため、最高評価となった。

最終評価について

ぎょうせいのシステムについては、デモ、システム要望書、質問事項のいずれも高い評価を得ており、安定性、信頼性の高いシステムであると思われ、合格点である1,100点以上の点数であった。

Ⅲ 結論（業者選定）

以上、新企業会計システムの構築、選定について、調査、検討を重ねてきたが、最終評価の結果を踏まえて、ぎょうせいが高い評価を得ていることから、本委員会としては、ぎょうせいを選定業者とすることをもって、宗像地区事務組合新企業会計システム導入にかかる調査、検討に対する最終結論とする。

以 上